

みやぎ  
地域防災の  
アイデア集

06

## 避難所運営

### 1 避難所運営の体制づくり

事例06-1-1 【仙台市】地区避難施設の立ち上げによる避難所運営体制の強化

### 2 避難所運営ゲーム (HUG)

### 3 避難所運営訓練

事例06-3-1 【仙台市】指定避難所における避難所運営訓練

01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

## 06 1 避難所運営の体制づくり

- 行政が開設する指定避難所も地区独自の避難所も、地区が主体となって運営します。
- 避難所は、被災者が到着するとすぐに運営が始まるため、事前に運営体制や運営方法などを検討し、整理しておく必要があります。
- 円滑な避難所運営には、運営に関わる「地域」と「施設管理者(主に学校)」、「行政」が十分に話し合い、日ごろから連携しておくことが大切です。

### 進め方とポイント

#### ①多様な住民の参加により、避難所運営のイメージづくりを行う

- 避難所運営ゲーム(通称:HUG)等を活用して、避難所運営とは何か、どのような課題があるのか等を理解します。
- 避難所運営には女性、子ども、若者、高齢者、障がい者など様々な視点が必要なので、多様な住民の参加を呼びかけることが望ましいです。

#### ②避難所運営委員会を設置する

- 避難所運営の検討体制として、施設管理者である学校長等や、同じ避難所を使用する他地区の自主防災組織、市町村職員等とともに、避難所運営委員会を設置します。

#### ③委員会での検討結果を避難所運営マニュアルにまとめる

- 避難所運営委員会において、避難所の運営体制(役割分担)や役割、多様な住民の視点に立った避難所のレイアウト、運営ルールなどを検討し、マニュアル等にまとめます。
- 高齢者が多い、マンション住民が多いなどの地域特性や、災害発生前後から生活再建までの各段階を踏まえて、必要な対応を検討・整理しましょう。
- 避難所は、車中泊や在宅の被災者への支援拠点、また災害ボランティア(NPO、個人ボランティア等)の活動場所になることも考慮しましょう。



## 事例 06 1 1 地区避難施設の立ち上げによる避難所運営体制の強化

## 仙台市 グリーンキャピタル長町Ⅱ管理組合

- グリーンキャピタル長町Ⅱ管理組合は、長町小学校避難所運営委員会と連携し、自マンションを地区避難施設(事例1-4-2参照)として位置付けた。

## 進め方とポイント

## 準備

- 地元地域の避難所運営のための委員会組織とマニュアルの存在について把握する。

## 避難所運営マニュアルの理解

- マンションが地区避難施設となるためには、当該地域の指定避難所の運営マニュアルに盛り込む必要があり、長町小学校避難所運営委員会及び同運営マニュアルの内容確認から取り組んだ。
- 避難所運営委員会の役員と具体的な連携のあり方を検討するとともに、マンション管理組合内で合意形成を図った。

## 避難所運営委員会との連携

- マンションと避難所運営委員会の双方にとってのメリットについて粘り強く協議を重ね、相互理解を深めることができた。
- その結果、マンションが地区避難施設として避難所運営委員会に正式に認められ、事例01-4-2で示した届け出様式が避難所運営マニュアルに反映された。
- 管理組合理事長の避難所運営委員会へのオブザーバー参加や正式な委員としての参画に向けた協議を継続した。



地域連携に向けた協議の様子

## 防災訓練等の地域活動への参加

- 避難所運営マニュアルに基づく防災訓練等の地域活動に積極的に参加し、避難所運営委員会及び関係機関等との顔の見える関係を構築した。



地元地域の防災訓練への参加

## この取組のポイントや「なぜ、できたのか」など

- 町内会に加入していない状況の中でマンションが地域連携を行うに当たり、地域側に単に依存するのではなく、顔の見える関係の構築に向けた自助努力を行った。
- 地元地域にとって連携することのメリットを用意できたことで、連携の申し出を受け入れてもらいやすい状況ができた。
- 「杜の都防災力向上マンション」の認定を受けた自主防災活動の状況から、「地区避難施設」として備えるべき要件を満たしやすかった。

01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

## 避難所運営マニュアルの例

指定避難所 長町小学校  
(地域版)  
避難所運営マニュアル

### 目次

1. 避難所運営マニュアル作成の基本
2. 避難所運営に関する考え方
3. 仙台市の避難所運営に関する考え方
4. 避難所運営委員会の構成及び組織
5. 運営委員会組織図
6. 活動班構成と班長選出(担当町内会等)
7. 指定避難所・補助避難所・地区避難施設の概要
  - 【指定避難所】
    - 長町小学校
  - 【補助避難所】
    - 太白区中央市民センター
    - 長町コミュニティセンター
    - 宮城県武道館
  - 【地区避難施設】
    - 門前会館
    - 蛸薬師会館
    - グランマークスクエア仙台長町
    - 長町街苑パークマンション
    - グリーンキャピタル長町Ⅱ
8. 指定避難所の初動時の役割
9. 地区避難施設と指定避難所の連携
10. 体育館に避難前の一時待機場所
11. 避難所(体育館)初期の町内会毎の配置(暫定)
12. 災害時緊急連絡一覧
13. 指定避難所の建物周囲及び建物全体の確認表
14. 施設内の利用方法とルール
15. 簡易避難者カード
16. 避難者カード
17. 避難所ベット登録台帳
18. 長町小学校の指定避難所開設・運営の支援マニュアル

※長町小学校避難所運営マニュアルより引用、一部加筆

## 06 2 避難所運営ゲーム (HUG)

- 避難所運営ゲーム(HUG・はぐ)①(下記参照)は、1997年に静岡県が開発した演習形式の防災教育ツールで、避難者に見立てたカードを避難所の図面に並べたり、カードに書かれている事態に対して、どのように対応をするのか考えたりしながら、避難所運営を疑似体験することができます。
- HUGという名前は、H(hinanzyo避難所)、U(unei運営)、G(gameゲーム)の頭文字を取ったもので、「抱きしめる(HUGする)」ように、避難所で避難者を優しく受け入れるという意味も込められています。
- カードに書き込まれている避難者には、自宅が全壊した人、高齢者、妊産婦、ペットを連れた人、家族とはぐれた人、観光客、外国人などがあり、「イベントカード」(書かれている内容について、どのような対応をするか考えるカード)には、具合の悪い人の発生、物資の受入れ、報道対応など多岐にわたる内容が含まれています。

01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

## 進め方とポイント

## 準備

- HUGのキットと、説明用パワーポイントを映し出すためのPCやプロジェクター、スクリーンなど。
- A4サイズの白紙、カラーマジックのセット、付せん紙などの文房具。
- 実際の避難所の図面を用意すると、より具体的な話し合いにつながる。

## 進め方

- ①ゲームの進め方等の説明
  - パワーポイントを使ってHUGの進め方を説明します。
  - グループ内で自己紹介を行います。
  - 各グループでカードの読み上げ係を決めておきます。
- ②カードの読み上げ・配置
  - 各グループでカードを読み上げる係がカードを読み、そのカードの内容について、グループで議論し、速やかに判断・決定していきます。読み上げたカードの対応を続けます。
  - 全てのカードを配置するか、予め設定しておいた時間となったら終了します。
  - カードの対応を考えることだけに終始すると、単に「避難所運営の大変さを漠然と感じ取る」だけの結果となる場合があるので注意しましょう。
- ③意見交換と振り返り
  - ゲームを振り返り、カードの配置に際し検討した内容について意見交換を行います。
  - 実際の避難所(施設)の間取り図や防災倉庫の備蓄品一覧等の資料を見ながら、実際の避難所運営の課題についても意見交換するとよいでしょう。
  - 到達目標に合わせた振り返りを工夫することにより学習効果を高めることができます。

## ワンポイント解説

## ① 避難所運営ゲーム(HUG)サイト

- <http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/e-quakes/manabu/hinanjyo-hug/index.html>
- HUGの二次制作をする場合は、静岡県に許諾申請が必要となります。





## 06 3 避難所運営訓練

- 避難所運営体制や運営ルール等が決まったら、訓練で確認・検証してみましょう。
- 地域の防災訓練／避難訓練とあわせて、避難所の開設・受付、避難スペースの設置、資機材の搬入、備蓄品の配布、炊き出し、情報連絡などの手順を確認し、終了後は反省会等においてマニュアルで定めた内容の見直し等を行います。

## 進め方とポイント

## 準備

- 避難所運営マニュアル
- 避難所(施設)の間取図や防災倉庫の備蓄品一覧等

## ① 避難所運営マニュアルに基づき避難所運営訓練を実施し、マニュアルを検証

- 避難所運営マニュアルに基づき、避難所運営訓練の計画を作成します。
- 避難所運営の内容は多岐にわたるため、訓練の対象とする時点や内容を絞り込み、訓練計画をまとめます。
- 訓練計画には、目的やねらい、実施概要、運営者の役割分担、参加者、実施内容、タイムスケジュール、レイアウト図等を盛り込み、関係者間で共有しておきます。
- 訓練当日は、計画に沿って訓練を実施します。役割として観察者を決めておき、手順を客観的に評価できるようにしておくといでしょう。



## ② 検証結果を踏まえて避難所運営マニュアルを見直し

- 訓練の実施後は、なるべく早いうちに反省会等を開いて検証を行います。
- 訓練計画に従って、避難所運営マニュアルで定めた通りに手順を実施できたか等を関係者(実施者及び観察者)で話し合い、修正すべき内容を整理します。
- 修正すべき内容について改善策を検討し、避難所運営マニュアルの見直しを行います。



## ワンポイント解説

## 新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営

- 新型コロナウイルス感染症がまん延する状況下で災害が発生し、避難所を開設、運営する際は、手洗いや咳エチケット等の基本的な感染症対策を行うとともに、三つの密(密接、密閉、密集)を避ける等、新型コロナウイルス感染症対策を徹底する必要があります。
- 宮城県では、避難所を運営する市町村において、事前対策や避難所の開設・運営のための具体的な対応策をあらかじめ検討することにより、災害発生時に避難を要する住民の安全・安心を確保していただくため、避難所運営に関するガイドラインを策定しています。

新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営ガイドラインの策定について  
宮城県公式ウェブサイト

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kikitaisaku/koronahinannzyo.html>



## 事例 06 3 1 指定避難所における避難所運営訓練

## 仙台市 グリーンキャピタル長町Ⅱ自主防災組織

- グリーンキャピタル長町Ⅱ自主防災組織は、長町小学校避難所運営委員会と連携し、指定避難所である長町小学校での避難所運営訓練に参加した。

## 進め方とポイント

## 準備

- 地元地域の避難所運営訓練の開催情報を入手する。

## 避難所運営訓練への参加

- 避難所運営訓練にオブザーバー参加し、学校と地域との連携による合同防災訓練に取り組んだ。
- 避難所運営マニュアルに記載されている役割分担と各担当の具体的な活動を理解することができた。



避難所運営訓練を含む防災訓練の様子

## 避難所運営委員会との連携の推進

- 地元地域における防災訓練等の地域防災活動に積極的に参加して、避難所運営委員会の関係者・関係機関等と顔の見える関係を構築した。
- 長町小学校避難所運営マニュアルにおいて、グリーンキャピタル長町Ⅱの役割が新たに設けられ、連携が深まった。

## 平成30年度 地域防災訓練(長町小学校)開催概要

日 時:	平成30年10月20日(土) 8:00~12:00(雨天決行)
場 所:	長町各町内会、いっとき避難場所および長町小学校(指定避難所)
参加者:	地域住民、指定避難所運営委員、民生員児童委員協議会、民生委員児童員、社会福祉協議会、婦人防火クラブ、長町小学校PTA、おやじの会、長町小学校児童全員、長町中学校1年生、長町中学校ボランティア20名
内 容:	いっとき避難場所への避難および指定避難所への避難訓練 指定避難所開設および受け入れ・器具組立・炊き出し訓練等 小学生の避難訓練、防災についての学習、引き渡し訓練等

01

02

03

04

05

06

07

08

09

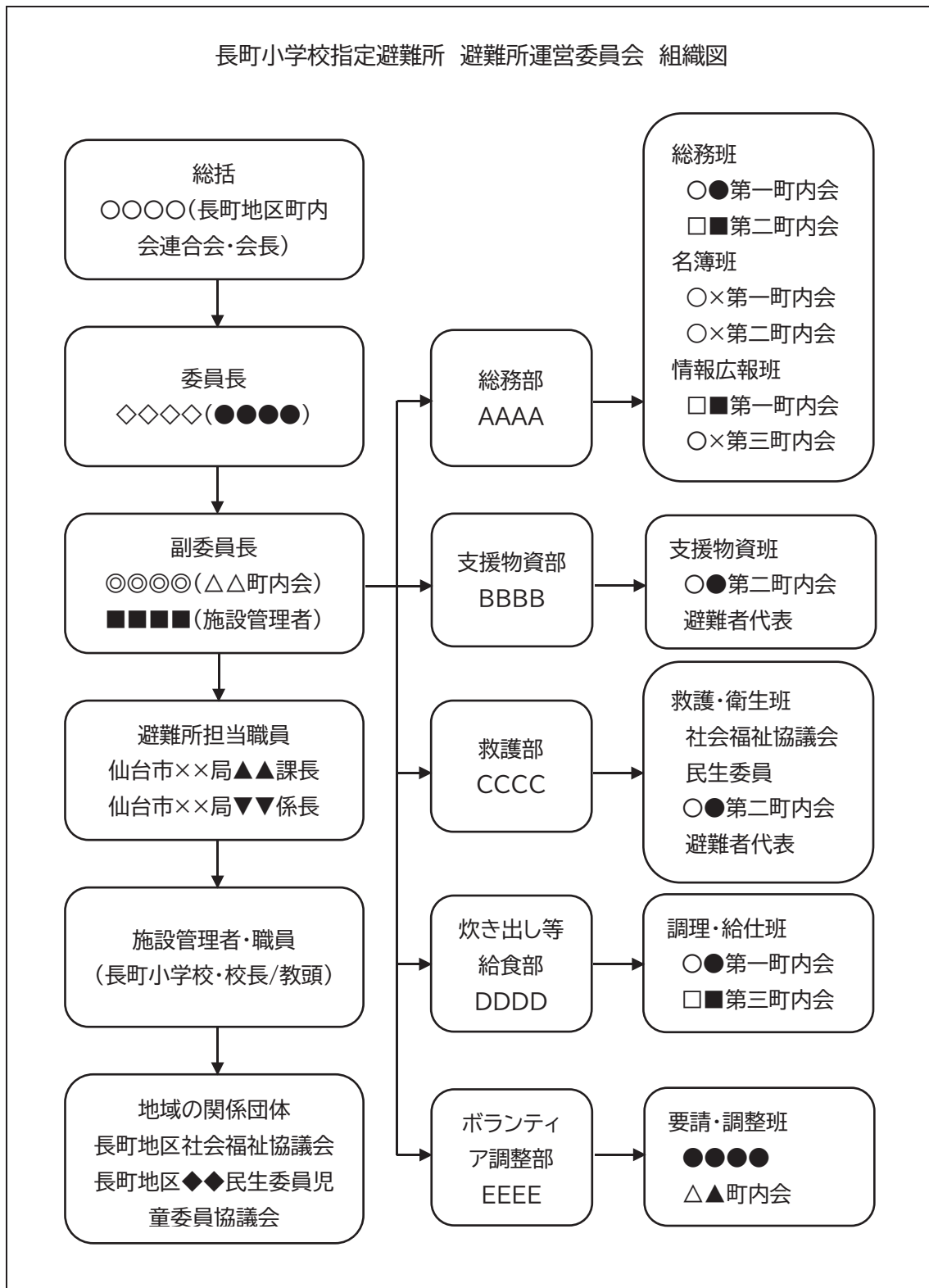
10

11

## この取組のポイントや「なぜ、できたのか」など

- 町内会に加入していないマンションの場合、地元町内会や避難所運営委員会との関係を構築することが困難な場合があるが、管理組合が意欲的に取り組んだことにより、具体的な連携へとつながった。

### 避難所運営マニュアルの例



長町小学校避難所運営マニュアルより引用、一部加筆修正